

会議録

会議の名称	第5回 西東京市都市計画マスタープラン中間見直し策定委員会
開催日時	平成25年11月6日（水曜日）午前9時30分 から 11時30分まで
開催場所	保谷庁舎4階 第3会議室
出席者	委員：根上委員長、讃岐副委員長、市賀委員、糟谷委員、紺野委員、田中委員、中村委員、村田委員 出席者合計8名 事務局：松本都市計画課長、山田まちづくり総合調整特命主幹、加藤主査、乙幡主事、パシフィックコンサルタンツ株式会社 松本技術課長、村井 傍聴者：1名
議題	1 前回の振り返りと地域別説明パネル展報告 2 中間見直しの素案について 3 今後のスケジュールについて 4 その他
会議資料の名称	資料1 第4回策定委員会の振り返り 資料1-1 展示パネル 資料1-2 「地域別説明パネル展」結果概要 資料2 西東京市都市計画マスタープラン中間見直し（素案） 資料2-1 修正のポイント 資料3 都市計画マスタープラン中間見直し検討スケジュール
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
開会挨拶	
議題1 前回の振り返りと地域別説明パネル展報告	
事務局： 資料1の説明	
委員長： 資料1について何か質問はないか。	
委員： 8会場で280人以上の来場が有ったらしいが聞きとりのフェイスシートは取っているのか。来場目的（パネル展にわざわざ来たのか）や来場者の年齢層は。	
事務局：	

アンケート回答者以外はオープンスペースを利用しての開催であり自由な出入りを前提としているのでフェイスシートは取っていない（取れなかった）。来場目的も確認は取れていない。市報やホームページに掲載しているのを見て来られた方もいるようだが、詳細はわからない。年齢層は高目だと思うが幅広い方が来場されていた。公民館、図書館など会場によって来場者の年齢層は変わっているようである。

委員長：

会場によって偏りは有るかもしれないが割と満遍なく来場されていると思う。

委員：

資料1-2の赤文字の意味は何か。

事務局：

全会場をまとめた表に抜粋した意見であり、特徴的な意見である。黒文字はそれ以外の意見と考えている。

委員長：

街のにぎわいとか買い物の利便性などについてアンケート意見を見ると少ないようだがどうだったのか。

事務局：

一応、全市共通において記述しているが、聞き方の影響かもしれないが商業関係の意見は少なかった。

委員長：

都市計画マスタープラン自体への意見は特に無いように感じる。今後はパブコメでということだろう。

議題2 中間見直しの素案について

事務局：

資料2の説明

委員長：

まず全体構想について意見は無いか？前回までの委員会の意見を反映させていると思うが。

副委員長：

3点指摘したい。まず、ページ18将来都市構造図における住環境創出拠点は、どれか。ひばり団地で良いのか。場所がわかるように拠点の名称を入れると良いのではないか。次にページ32、33、36の図は、頁をめくらないと内容がわからないので短くて良いから説明文を追加すると図がわかりやすくなるのではないか。また、ページ44広域交通網図に埼玉県分の都市計画道路を追加した方が良いのではないか。

事務局：

名称表示は追加の方向で検討する。説明分の追加や図の掲載場所などのレイアウトも含め検討する。広域交通網図については新座市の道路網図を追加してネットワークのあり方をわかりやすくしたい。

委員：

ページ38の道路種別とページ43の種別が統一されていない。

事務局：

わかりやすい方向で修正したい。

委員：

ページ25田無北口は整備済みとなっているが、連結する道路はまだ未整備であり課題は残っている。追記して欲しい。

事務局：

全てが整備されているように誤解を生まぬよう現状が読み取れるように表現を改良したい。

委員：

おおむね10年後を見すえた都市づくりの戦略的テーマが中長期テーマと短期テーマに分かれているが、まちづくり方針に示しているテーマはどちらか。

事務局：

おおむね10年間を想定した短中期テーマである。わかりやすく区別したい。

委員：

最終的に目次は入るのか。

事務局：

入れる予定である。

委員長：

全体的にわかりやすく表現して欲しいということだと思う。用語について脚注も検討して欲しい（新たに追加した文章を中心に）また、同じような表現が何度も出てきたり、片や説明が無かったりと統一感が不足している感じがする。

委員：

将来都市構造図にも都市計画道路の名称をわかりやすくするのか。都市マス本編にも名称を併記した方が良いのではないか。素人にはわかりづらい。

委員長：

都市計画道路を都市軸に位置付けているが、整備が済んでいないものは番号だけの表記であり名称がつけられない。本文中には調布保谷線まで書いているので表現としては

その位か。整理が難しい。

委員長：

全部は無理でも通称と定着しているものはなるべく併記した方が良い。

委員長：

次に地域別構想について意見を欲しい。ページ52～ページ53のレーダーチャートも掲載理由など説明を追加して欲しい。なんでこれがあるのかコメントを入れて欲しい。アンケートの設問や回答の数値化なども説明して欲しい。

事務局：

確かにわかりづらいかもしれない。重要度の回答の数値化も追加したい。各地域の現況に「市民の意向」として入れる事も一案かもしれない。わかりやすいように整理したい。パブコメ前に各委員に提示して意見を伺いたい。

委員長：

重要度と改善度との関係も全市傾向を分析して記述した上で地域の特徴を捉えたらどうかと思う。

委員：

地域区分図との関係をわかりやすくしたらどうか。もう少し大きくして掲載したらどうか。

事務局：

まず市平均を載せて説明した上で各地域に掲載したい。

委員長：

ページ60まちづくり方針図の変更点はどこか。パネル展での方針案の図面とも違う。ひばりが丘総合運動場は前回ではみどりの拠点となっていない。反面、中島公園あたりがみどりの拠点になっている。散歩道も現行の都市計画マスタープランとはルートが変わっている。

事務局：

まず一番大きい変更点は時点修正。現行マスタープラン策定後に憩いの森公園が位置付けられた。白子川の緑道化は、庁内検討委員会において時期尚早という意見を受けて削除した。みどりの拠点は、かつてはひばりが丘団地全体を拠点として位置付けたがURの更新に併せ運動場の方にシフトしている。現行の都市計画マスタープランは、散歩道は概念的なものを掲載していたが、今回の見直しでは市が想定している具体的な散歩道ルートに変更している。パネル展では、中島公園周辺については周辺に分布する農地や屋敷林などの保全を図るため、みどり・水辺・都市計画の方針箇所として明示した。まちづくり方針図でいうみどりの拠点とは位置付けが異なる。

委員長：

おおむね了解した。

委員：

まちづくり方針図の低層住宅地区と東大生態調和農学機構の色が似通っていてわかりづらい。中央地域だけなので工夫したらどうか。色の濃淡をもっとはっきりさせたらどうか。

事務局：

検討する。

委員：

写真については、適切なものを使用してほしい。

事務局：

全体を通して説明に沿った写真に見直したい。

委員長：

第3章についてはどうか。

委員：

行政評価という言葉を使いながら具体的なものが見えてこない。進行管理のイメージがつかめない。

事務局：

余白もあり図表を使いわかりやすくしたい。言葉がこなれていないことも含め精査したい。

委員長：

行政評価の文言も入れてわかりやすくしたらどうか。現行マスタープランではあったと思うが専門用語の説明が欲しい。協働など市民にはわかりづらいのではないか。専門用語の説明を入れて欲しい。

事務局：

全体を通じ脚注を施すと共に巻末に用語集を入れるのでそこで説明したい。

議題3 今後のスケジュールについて

事務局：

本日、色々と御指摘を頂いたが、間に合えば11月18日の都計審の前に修正したい。そこで素案の説明を行う予定である。パブコメ前に各委員へ修正案を送付するので意見が欲しい。次回は2月上旬を予定している。パブコメ及び委員会の意見を反映させた(案)を作成する予定。それを第44回西東京市都市計画審議会に諮る予定である。

委員長：

資料送付からパブコメまでの間の時間を出来るだけ取り、意見を言って欲しい。間に

合わない場合は、パブコメで意見を頂戴したい。

事務局：

次回は2月上旬で（案）としてとりまとめるので忙しいと思うが最後なので参加して欲しい。

委員長：

パブコメまでに修正して欲しい箇所は、随時事務局へ言って欲しい。

議題4 その他

委員長：

その他に関する検討はあるのか？

事務局：

特に無い。

閉会

以上